



やらまいか

クラブテーマ：転換点ポスト平成そして令和をデザインしよう

会長/伊藤正幸 幹事/樺山修一 会報委員会/宇野秀幸・加藤雅美 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 FAX0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

| | | | | | |
|----------------------------------|------|------|------|-------|-----------|
| 本年度第11回 通算1587回 2019年9月17日(火) | 出席報告 | 会員総数 | 出席者数 | 出席率 | 9/3 修正出席率 |
| | | 69名 | 34名 | 54.8% | 100% |

ゲスト：豊川青年会議所理事長 高桑利李さん、同 主権者意識向上委員会委員長 関谷冨基さん
ゲスト：米山奨学生 ティン カー リン さん ビジター：(なし)

★会長あいさつ

伊藤正幸会長



こんばんは。ロータリー月間が毎月ありまして、9月は「基本的教育と識字率向上月間」となっています。台湾のメンバーが

来られた時、私は日本語しか話せません。もっと勉強しておけば良かったと反省をしています。今日のゲストのリンちゃんは、四か国語を話すそうです。素晴らしい才女です。

今年度の理事会スローガンが「明るく元気に凛としたロータリー運営、世代を超えて赤ボタン」ということで、世代間ギャップを埋めたいとパスト会長の皆さんにもお願いをしています。今日の新入会員スピーチをしていただける度会さんのご主人のワッチャンは、そういう意味で、色んな人との繋がりが多くて、良い接着剤的な感じの方でした。

台風15号が去って1週間になりますが、千葉県の停電がまだ続いています。あの台風がこちらに来なくて良かったと思うわけです。このような時に、会社や自宅をどう守っていくとか、せめてブルーシートぐらいは準備しておいた方が良いとか、1週間電気が来なくても生活できるような準備をする必要があります。大きな台風がこの地域に来た時にどうなるか分かりません。それぞれの会社のBCP、ご家庭のBCPを考えて頂きたいと思います。

今日は、今年度に入って初めての夜間例会です。新入会員の近藤君は、積極的に皆さんと懇親を深めて頂きたいと思います。

★幹事報告

樺山修一幹事

2022-23 年度のガバナーノミニー選出のお知らせ
ライラセミナー募集のお知らせ
国際大会参加について
次回例会のお知らせ
例会臨時変更のお知らせ
環境保全事業の協力をお願い
(詳細は配布の案内をご覧ください)

★委員会報告

米山奨学生に奨学金の授与



★豊川青年会議所の事業 PR

高桑利李理事長 関谷冨基委員長



こんばんは。例会の貴重なお時間をお借りして PR をさせていただきます。まずは、先日、豊川青年会議所の 60 周年の記念式典と懇親会を執り行いました。その際には、伊藤会長はじめ、多くの JC の OB の方にご出席頂きまして、本当にありがとうございました。

今日は、豊川市長選の公開討論会の開催の PR をさせていただきます、担当の委員長と参りました。

皆様ご存じのように来月に市長選挙があります。その中で、豊川の今後の事を考えてみると、イオンがどのように建っていくのか、市民プールが廃止されたり、手筒祭りが今年で終わりになったりと色んな事が問題として考えられています。選挙の中で、立候補された方の意見を聞く時間がなかなかないので、この機会に是非ご参加頂けたらと思います。どうぞ、宜しくお願いします。本日はありがとうございました。

皆様ご存じのように来月に市長選挙があります。その中で、豊川の今後の事を考えてみると、イオンがどのように建っていくのか、市民プールが廃止されたり、手筒祭りが今年で終わりになったりと色んな事が問題として考えられています。選挙の中で、立候補された方の意見を聞く時間がなかなかないので、この機会に是非ご参加頂けたらと思います。どうぞ、宜しくお願いします。本日はありがとうございました。

★新入会員スピーチ

度会秀子会員



こんばんは。今日は、今まで過ごしてきた中で思ったこと、体験したエピソードなどをお話させていただきます。

私は、豊川生まれ豊川育ちです。実家は“お風呂屋さん”と言っても銭湯ではなく、お風

呂を取り付ける方の浴槽店をやっておりました。ですので、商売屋の娘として育ちました。

物心つく頃から、職人かたぎの父が、耳に鉛筆をさし、板に印をつけ、木の板をカンナで削り、出来上がった板を並べて、口先に加えた釘をトンカチで叩き、針金を寄って縛り、ヒノキの丸いお風呂や四角いお風呂を手作りしていました。出来上がるとひっくり返すように伏せにして、底の部分には丈夫に保つように黒いコーラタールを塗り乾かします。

私は、カンナくずのモコモコとした手触りが気持ちよく、目いっぱい遊びたくて仕方ないのですが、機械に挟まれると危ないと、父に止められて残念だった思い出があります。

母は主に店番をしておりましたが、“オガライト”と言って風呂釜で燃やす、まきの代わりになる燃料材の配達もしていました。一束、二束、5キロ、10キロのものを注文が入ると毎日トラックに積み届けます。両親二人で切り盛りする、全く忙しい日常生活でした。

時代の流れと共に環境も変わり、浴槽を問屋さんから取り寄せて、取り付けのスタイルに変わりました。浴槽自体も、木のお風呂からタイルのお風呂、ステンレス浴槽、ポリバス、そしてユニットバス、時には大理石のお風呂等、店の中やパンフレットが様変わりしていきました。

父の取り付けについていくこともありました。新築中の住宅で、父が作業をしている間、間取りをみたり、新しい家屋の香りに酔いしれ、幸せな気分には浸っていました。

その影響か、家の間取り設計ができるパズルを見つけた時には、どうしても欲しくて2,500円をおねだりして買ってもらい、夏休みに毎日、設計をして過ごしました。いまだに新聞折込の住宅のチラシを見るとワクワクしてしまいます。

今の図書館の近くに、青少年センターという建物がありました。そこでは、豊川市の広報に載るような様々な講座や催し物をしていました。その中に若者向けのサークル活動があり、二十歳前後のころ、誘われて友人たちと参加することになりました。キャンプや料理教室、その他の行事、またその行事の予定を立てる打合せ会など活発な活動をしていました。

その時に指導して下さった方のおひとりに金田パスト会長がいらっしゃいます。当時は、体操のお兄さんのような存在で、何でも話せ

そんな身近な兄貴といった感じでした。実は、その頃に JC に所属されていらして、社教への出向という形でサークル活動の指導を下さっていたことを最近知りました。既にその時から奉仕の心で活動なさっていたということに、大きな驚きがありました。また、その頃からお世話になっていたのだなあと改めて感謝しています。

働く父母をみてきたせいか、私もずっと働いてきました。振り返ると、職業生活の中では郵便局に勤務した時間が一番長いものになりました。

仕事は主に窓口でお客様とお会いし、切手や葉書を販売したり、貯金等の事務手続きやお勧めをしたりしていました。

郵政省に入りました時に宣誓文を読み、その中にある“公僕としてあまねく公平に”という言葉がずっと頭に響いていました。窓口でお客様に接するときは“笑顔”をモットーに過ごしました。その窓口で会員の大木悦子さんと知り合い、お話をさせて頂いたことも楽しい思い出です。

勤務先は、主に豊川市内の少人数の郵便局でした。10年以上務めた局もあれば、数年で転勤したところもあります。勤務の形態により、複数の局を数日ごとに回る「巡回」という制度があり、そうした形を含めると市内10以上ある少人数の郵便局は全て回らせて頂きました。

巡回しているときに、強盗に入られたことがあります。ちょうど昼休憩が終わり、窓口の担当者と交替しようとした時のことです。キャッシュコーナーとの境の自動ドアが、人の姿も見えないのに開いたり閉まったり、何だろうスッキリしないなあと感じていました。そのあと、ドアがしっかりと開いて男の人が入ってきました。ソファに座っていらしたおばあさんの横に滑るようにつついて座りました。知り合い?と聞いていたら、カバンの中からナイフを取り出し、おばあさんを人質に「金を出せ」。凄みをきかせた大きな声だった訳でもないのに、言葉は出ず、動くこともできませんでした。その後の局長の対応を見聞きしながら、立ったまま相手の様子を観察しました。サングラスにマスク姿、眉毛のところに絆創膏を貼っていたのが印象的でした。お札をつかみ、犯人が逃げた後、夜まで時間が止まったように感じました。後日、警察官から事情聴取を受けて、巡回って何?から始

まり、絆創膏にたどり着くまで3時間掛かりました。半年後に無事に犯人は捕まりホッとしました。

東日本大震災をきっかけに、もっと家族と一緒に過ごす時間が欲しいと思い、悩んだ末に非常勤となりました。以前と比べてお休みの調整が付きやすくなりました。そのおかげで、豊川高校の甲子園や駅伝応援に行ったり、旅行に行ったり、ロータリーのクリスマス会や行楽に連れて行ってもらう機会が増えました。主人は、仕事を家庭に持ち込まない方針でしたが、共通の思い出が出来て良かったと思っています。

女優の草笛光子さんの言葉に「ここまでがお勉強、ここからが本番」というのがあります。昨年、全く未知の世界に飛び込むことになりました。主人と関わって下さった方々の温かさに触れ、本当に感謝をしています。生かされた命、これからが本番なのかなと思っています。

ロータリーには、2月に入れて頂き半年がたちました。一番心に残っているのが、地区研修・協議会です。85年に1度のホスト役ということで、一致団結した先輩方のまとまり、結束力が半端なく、とても頼もしく感じられました。特別講演された柳生様のお話を、筆記する機会があり、初めてテーブル起こしをしました。なかなか大変でした。

今回、ご縁を頂いてロータリーのお仲間に入れて頂きました。不思議なことに、緊張もしているのですが、なんだか懐かしい思いもしています。「仲間は良いものだ」と主人の声が聞こえてきそうです。人生の先輩である皆様との出逢いに感謝して、これからも真実で公平なロータリアンを目指しながら過ごして参りたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。ご清聴有難うございました。

★ニコニコボックス

原田雄二会員 誕生日を祝って頂き
永田恵照会員 〃
大木健市会員 結婚記念日を祝って頂き
井指和昭会員 〃
小田伊佐浩会員 事業所創業を祝って頂き
井指光基会員 入会記念日を祝って頂き
加藤雅美会員 海月開店1周年

会報担当：宇野秀幸会員・加藤雅美会員